

## 平成29年度関連予算(案)について

項目	事業名	事業概要	予算額(千円)	担当課
(1)近江の地場産品の需要拡大のための、新商品の開発に対する支援、情報の提供、新たな販路の開拓の促進等				
ア 近江の地場産品のPRイベントや地産地消を推進するキャンペーンの実施、近江の地場産業事業者等のPR活動に対する支援(15事業)				
	滋賀の感性を伝える「ココクール」事業	滋賀らしい魅力をもつ商品やサービスの発展と販路開拓を促進するとともに、滋賀のブランド価値の向上を図るため、「ココクールマザーレイク・セレクション」の選定と、その広報を行う。	3,370	商工政策課
	伝統の技と美「滋賀の匠展」開催事業	県および国指定の伝統的工芸品の価値を広く県民に伝えるとともに販売を促進するため、展示をメインとして、実演や体験等を内容とした展示会を開催する。	1,973	中小企業支援課
	伝統的工芸品月間等参加事業	伝統的工芸品産業の振興を図るため、(一財)伝統的工芸品産業振興協会が実施する伝統的工芸品月間事業と全国伝統的工芸品展に参加する。	3,043	中小企業支援課
	<b>拡</b> 滋賀の地域産業振興総合支援事業	地場産業組合等が実施するブランド力の向上、後継者育成、海外展開や販路拡大等の戦略的、持続的な取り組みに支援する。	25,079	モノづくり振興課
	近江の地酒普及促進事業	近江の地酒の魅力を県内外に発信し、県内にあっては県産日本酒への愛着と誇りを醸成するとともに、県内外での消費拡大を図る。	2,872	観光交流局
	<b>新</b> 全国菓子大博覧会参加事業	「お伊勢さん菓子博2017」の開催にあたり、滋賀県菓子工業組合が出展するブースに対して事業経費の一部を助成することで、本県のイメージアップと土産品産業の振興および販路拡大を図る。	1,500	観光交流局
	強めるブランド力！「滋賀の食材」発信事業	地域が一体となった農産物について、専門家を派遣するなどGI等知的財産の取得を支援する。	5,324	食のブランド推進課
	近江の野菜「漬物」で魅力発信事業	地域の歴史や食文化などを色濃く反映する「漬物」を通して、伝統野菜をはじめとした滋賀の野菜の魅力を発信することで、県産野菜の生産を振興する。	2,100	食のブランド推進課
	「おいしがうれしが」キャンペーン推進事業	地産地消の推進を図るため、「おいしがうれしが」キャンペーン推進店への登録の呼びかけ、情報発信等を行う。併せて、生産者と推進店の連携をより強化するための交流会を開催する。	1,719	食のブランド推進課

もっと食べよう「近江米」！県民運動推進事業	関係機関・団体等と幅広く連携し、近江米の消費拡大に向けた県民運動の展開および外食等での近江米利用促進等に取り組むことにより、消費減退を食い止めるとともに、近江米の根強いファンを確保する。	4,700	食のブランド推進課
<b>新</b> 「日本一の環境こだわり農業」発信事業	滋賀県の環境こだわり農業の取組が日本一の取組で、生産者が琵琶湖のために努力していることを全国に発信する。	9,343	食のブランド推進課
近江牛魅力発信事業	国際的な視点に立ち近江牛のブランド価値の向上を図るため、東京における近江牛の魅力発信と訪日外国人向けインバウンド観光を実施する。	12,341	畜産課
琵琶湖の魚消費拡大PR事業	「琵琶湖八珍」をはじめとする湖魚をより身近に魅力的に感じることでできる機会を創出する。	21,380	水産課
水産物流通促進対策事業	滋賀県水産加工業協同組合が実施する湖魚の普及宣伝活動に対して支援する。	500	水産課
しがの水産物流通拡大対策事業	県産魚介類のイメージアップ活動および消費促進活動に対して支援する。	700	水産課
イ 首都圏情報発信拠点等を活用したPRイベントの開催等、首都圏における近江の地場産業事業者等の販路開拓等取組支援(9事業)			
<b>拡</b> 滋賀・びわ湖ブランド推進事業	滋賀の魅力を実際に見て、触れて、食べることができる体験型の発信を行うとともに、滋賀への誘引の役割を担う拠点を整備し、拠点を核とした滋賀の魅力発信に取り組む。	324,334	広報課
体感型「ココクール」魅力発信事業	首都圏情報発信拠点と連携した「ココクール」の体験型イベントを開催する。また、「ココクール」のセレクションのデジタルストーリーブックを含んだWebサイトを構築し、リアルとネットでの情報発信を複合的に実施することで、滋賀のファン開拓および滋賀への誘客につなげる。	7,431	商工政策課
伝統的工芸品月間等参加事業(再掲)	伝統的工芸品産業の振興を図るため、(一財)伝統的工芸品産業振興協会が実施する伝統的工芸品月間事業と全国伝統的工芸品展に参加する。	(再掲)	中小企業支援課
<b>新</b> 来て、見て、ふれ「メイド・イン滋賀」魅力発信・体感事業	県が新たに整備する首都圏情報発信拠点等において、本県の地場産業や伝統的工芸品の魅力を消費者等に発信し、体感いただくことで、県産品の消費拡大や本県への来訪者の拡大を図る。	6,470	中小企業支援課・モノづくり振興課

新 首都圏「滋賀の食材」プロモーション・流通促進事業	首都圏情報発信拠点を最大限活用しながら「滋賀の食材」の首都圏における認知度向上、販路拡大等に取り組む。	19,232	食のブランド推進課
新 「日本一の環境こだわり農業」発信事業(再掲)	滋賀県の環境こだわり農業の取組が日本一の取組で、生産者が琵琶湖のために努力していることを全国に発信する。	(再掲)	食のブランド推進課
新たな消費者ニーズの創出で「近江の茶」産地改革支援事業	各地域の産地戦略に基づき、消費者や実需者のニーズを捉えた茶の生産拡大、有利販売により、「近江の茶」の産地活性化を図る。	4,100	農業経営課
みんなが育てる「みずかがみ」ブランド支援事業	「みずかがみ」を守り、育てる生産者自らの組織的な活動を支援するとともに、マスメディアを利用したPRに対して支援を行う。	15,414	食のブランド推進課・農業経営課
近江牛魅力発信事業(再掲)	国際的な視点に立ち近江牛のブランド価値の向上を図るため、東京における近江牛の魅力発信と訪日外国人向けインバウンド観光を実施する。	(再掲)	畜産課

ウ 近江の地場産業事業者等の海外展開戦略に係る取組支援(5事業)

海外展開総合支援事業	県内の中小企業の海外における円滑な事業展開の促進を図るため、貿易や海外投資等に関する相談窓口を設置する。また、見本市出展、市場調査に必要となる経費の一部を助成するとともに、ベトナムホーチミン市と締結した経済・産業分野等の協力に関する覚書に基づき、県内企業の当該地域におけるビジネス展開を重点的に支援する。	23,950	商工政策課
拡 滋賀の地域産業振興総合支援事業(再掲)	地場産業組合等が実施するブランド力の向上、後継者育成、海外展開や販路拡大等の戦略的、持続的な取り組みに支援する。	(再掲)	モノづくり振興課
海外展開技術支援事業	高品質で競争力のある兼愛製品を世界に発信し、新たな販路を開拓するとともに、ブランド力の向上を図るため、国際規格への技術支援および信楽焼製品の海外展開支援を行う。	2,773	工業技術総合センター
新 FOOD BRAND OH! MI 海外プロモーション事業	輸出戦略にそって、有望市場での認知度向上、販路拡大に取り組む。	12,426	食のブランド推進課

みんなが育てる「みずかがみ」ブランド支援事業 (再掲)	「みずかがみ」を守り、育てる生産者自らの組織的な活動を支援するとともに、マスメディアを利用したPRに対して支援を行う。	(再掲)	食のブランド推進課・ 農業経営課
--------------------------------	---	------	---------------------

エ 近江の地場産業事業者等に対する技術提供や共同研究、商品開発等の取組支援(9事業)

びわ湖材産地証明事業	びわ湖材産地証明制度の運営および品質認定の取得を支援するとともに、CLTをはじめとする新たな木材利用を普及啓発する。	3,985	森林政策課
窯業技術研究開発事業費	県内の陶磁器および窯業関連団体の技術支援および産業振興を目的に、新製品および新素材の研究開発を行う。	2,720	工業技術総合センター
地域産業育成指導事業費	窯業関連事業者への技術情報の提供および窯業関連製品や素材の試験および研究を行う。	5,058	工業技術総合センター
モノづくり技術高度化事業	繊維産業などのモノづくり技術の高度化を目指した技術開発と高性能・高機能な新規材料を創製し、県内企業の技術競争力の強化および新分野への進出を図る。	4,150	東北部工業技術センター
技術移転・共同研究事業	地場産業事業者等の技術力の高度化や新製品開発を支援するために、産学官連携による共同研究を軸として技術移転を推進する。	5,700	東北部工業技術センター
地域産業支援事業	本県の地場産業である繊維産業、パルプ産業を対象に、製品開発や技術開発を支援する。	1,530	東北部工業技術センター
<b>新</b> 環境こだわり農業の深化プロジェクト事業	環境こだわり農業の深化に向け、有機農業等を含めた新たな推進方策の検討、および有機農業等の栽培技術の体系化を行う。	2,500	食のブランド推進課
新たな消費者ニーズの創出で「近江の茶」産地改革支援事業(再掲)	各地域の産地戦略に基づき、消費者や実需者のニーズを捉えた茶の生産拡大、有利販売により、「近江の茶」の産地活性化を図る。	(再掲)	農業経営課
水産物流通促進対策事業(再掲)	滋賀県水産加工業協同組合が実施する湖魚の普及宣伝活動に対して支援する。	(再掲)	水産課

オ 情報発信ツールやインターネット等を活用した産地情報や産品情報のPR(10事業)

びわ湖材産地証明事業 (再掲)	びわ湖材産地証明制度の運営および品質認定の取得を支援するとともに、CLTをはじめとする新たな木材利用を普及啓発する。	(再掲)	森林政策課
--------------------	--	------	-------

びわ湖材魅力発信強化事業	びわ湖材の魅力を高め、利用拡大を促進するため、びわ湖材製品の募集と優れた製品の選考、冊子の作成などの情報発信を行う。	900	森林政策課
滋賀の感性を伝える「ココクール」事業(再掲)	滋賀らしい魅力をもつ商品やサービスの発展と販路開拓を促進するとともに、滋賀のブランド価値の向上を図るため、「ココクールマザーレイク・セレクション」の選定と、その広報を行う。	(再掲)	商工政策課
体感型「ココクール」魅力発信事業(再掲)	首都圏情報発信拠点と連携した「ココクール」の体験型イベントを開催する。また、「ココクール」のセレクションのデジタルストーリーブックを含んだWebサイトを構築し、リアルとネットでの情報発信を複合的に実施することで、滋賀のファン開拓および滋賀への誘客につなげる。	(再掲)	商工政策課
<b>新</b> 来て、見て、ふれ「メイド・イン滋賀」魅力発信・体感事業(再掲)	県が新たに整備する首都圏情報発信拠点等において、本県の地場産業や伝統的工芸品の魅力を消費者等に発信し、体感いただくことで、県産品の消費拡大や本県への来訪者の拡大を図る。	(再掲)	中小企業支援課・モノづくり振興課
伝統の技と美「滋賀の匠展」開催事業(再掲)	県および国指定の伝統的工芸品の価値を広く県民に伝えるとともに販売を促進するため、展示をメインとして、実演や体験等を内容とした展示会を開催する。	(再掲)	中小企業支援課
伝統的工芸品産業振興事業	伝統的工芸品産業の振興を図るため、指定産地の調査や伝統的工芸品紹介冊子を制作する。	250	中小企業支援課
美味しい「食」の情報発信総合事業	滋賀の「食材」の魅力や特徴、購入できる場所等の情報をHPでタイムリーに発信する。	4,500	食のブランド推進課
琵琶湖の魚消費拡大PR事業(再掲)	「琵琶湖八珍」をはじめとする湖魚をより身近に魅力的に感じることのできる機会を創出する。	(再掲)	水産課
水産物流通促進対策事業(再掲)	滋賀県水産加工業協同組合が実施する湖魚の普及宣伝活動に対して支援する。	(再掲)	水産課

(2) 近江の地場産業事業者等の経営基盤強化のための、経営改善および合理化、資金の供給の円滑化等

ア 近江の地場産業事業者等の経営改善および合理化推進のための支援(3事業)

中小企業経営革新支援事業	中小企業の新事業を促進するため、「中小企業等経営強化法」に基づく経営革新計画の承認および外部専門家による指導・助言を行うとともに、商品化、販路開拓等に要する経費の一部を助成する。	15,341	中小企業支援課
小規模事業経営支援事業費補助金	商工会、商工会議所および商工会連合会が小規模事業者のために行う経営改善普及事業等に要する経費に対し助成する。	1,500,275	中小企業支援課
中小企業連携組織対策事業費補助金	滋賀県中小企業団体中央会が中小企業の組織化、育成および指導のために行う事業に要する経費に対し助成する。	114,078	中小企業支援課

イ 近江の地場産業事業者等に対する、金融機関と協調した長期・低利の融資の活用促進(2事業)

中小企業振興資金貸付金	中小企業者の経営安定等を図るため、制度融資を実施する。	9,562,000	中小企業支援課
水産振興資金融資基金預託金	漁業経営の近代化、経営の安定および合理化等に必要の資金の融資を行う。	14,788	水産課

(3) 新商品開発等に係る調査研究、多様な分野における事業展開の促進

ア 公設試験研究機関を中心として、高度化、多様化するニーズに対応した新商品開発のための調査研究の推進(11事業)

窯業技術研究開発事業費(再掲)	県内の陶磁器および窯業関連団体の技術支援および産業振興を目的に、新製品および新素材の研究開発を行う。	(再掲)	工業技術総合センター
地域産業育成指導事業費(再掲)	窯業関連事業者への技術情報の提供および窯業関連製品や素材の試験および研究を行う。	(再掲)	工業技術総合センター
モノづくり技術高度化事業(再掲)	繊維産業などのモノづくり技術の高度化を目指した技術開発と高性能・高機能な新規材料を創製し、県内企業の技術競争力の強化および新分野への進出を図る。	(再掲)	東北部工業技術センター
技術移転・共同研究事業(再掲)	地場産業事業者等の技術力の高度化や新製品開発を支援するために、産学官連携による共同研究を軸として技術移転を推進する。	(再掲)	東北部工業技術センター

地域産業支援事業(再掲)	本県の地場産業である繊維産業、バルブ産業を対象に、製品開発や技術開発を支援する。	(再掲)	東北部工業技術センター
新 環境こだわり農業の深化プロジェクト事業(再掲)	環境こだわり農業の深化に向け、有機農業等を含めた新たな推進方策の検討、および有機農業等の栽培技術の体系化を行う。	(再掲)	食のブランド推進課
新たな消費者ニーズの創出で「近江の茶」産地改革支援事業(再掲)	各地域の産地戦略に基づき、消費者や実需者のニーズを捉えた茶の生産拡大、有利販売により、「近江の茶」の産地活性化を図る。	(再掲)	農業経営課
みんなが育てる「みずかがみ」ブランド支援事業(再掲)	「みずかがみ」を守り、育てる生産者自らの組織的な活動を支援するとともに、マスメディアを利用したPRに対して支援を行う。	(再掲)	食のブランド推進課・農業経営課
近江牛の生産性の効率化に関する研究	発育状況や飼養管理方法の異なる肥育素牛に合致した飼養管理方法を確立する。	11,769	畜産課
高品質近江牛づくり推進事業	畜産技術振興センターで生産した高品質の雌子牛を農家へ譲渡するため、育成牧場での優良繁殖雌牛の整備と効率的な改良を図る。	43,763	畜産課
家畜の改良増殖と優良種畜の譲渡事業	近江しゃもの初生雛および種卵を生産者へ供給する。	6,297	畜産課
イ 新ビジネスの創造に向けた異分野・異業種の連携による商品開発等の促進(4事業)			
滋賀のクリエイティブ産業振興事業	クリエイティブ産業の振興と、これとの連携による幅広い産業の高付加価値化を図るため、県内クリエイティブ事業者のネットワーク化の推進、事業所の設置・販路開拓に対する助成等を行う。	4,608	商工政策課
クリエイティブ産業活用モデル創出事業	クリエイティブ産業の振興と、これとの連携による幅広い産業の高付加価値化を図るため、クリエイター・クリエイティブ企業と製造業者とのマッチング会の開催、そのマッチング会と連動し、異業種交流で生まれた案件に対する事業化支援を行う。	4,900	商工政策課
6次産業化ネットワーク活動推進事業	6次産業化の推進体制を整備するとともに、市町や農林事業者が行う6次産業化のネットワークによる新商品開発や販路開拓などの取組、市町が行う戦略策定の取組を支援する。	17,250	農業経営課

農林水産業新ビジネス創造支援事業	農林水産業を基盤とした新ビジネスを生み出すことを目的に、農林水産業者や商工・観光等事業者、大学等が参画する農林水産業新ビジネス創造研究会を母体としたイノベーションを起こす取組を発掘・支援する。	13,000	農業経営課
------------------	--	--------	-------

(4) 担い手となる人材の確保、育成・資質向上に対する支援、優れた技術等の継承の推進等

ア 担い手となる人材の確保のための情報提供(3事業)

しがの農林水産業就業促進事業費	若い世代に就農・就業について情報を得る機会を提供し、農林水産業への関心を高め、新たな人材を確保する。	3,200	農業経営課
女性の力を活かしたアグリビジネス創出事業	アグリビジネスに取り組む女性を対象に、アグリカフェやアグリビジネス体験、女性経営力向上研修などを実施し、農業分野における女性の活躍を支援する。	3,200	農業経営課
しがの漁業担い手確保事業	漁業就業者確保を目指し、就業希望者に対する相談業務、短期体験研修および中期実地研修等を実施する。	8,400	水産課

イ 後継者育成や技術継承のための取組の実施および支援(7事業)

<b>拡</b> 滋賀の地域産業振興総合支援事業(再掲)	地場産業組合等が実施するブランド力の向上、後継者育成、海外展開や販路拡大等の戦略的、持続的な取り組みに支援する。	(再掲)	モノづくり振興課
地域連携型モノづくり人材育成事業	本県の窯業業界の振興を図るため、窯業技術者養成のための専門研修を実施する。	5,058	工業技術総合センター
青年農業者等育成確保推進事業費	就農に向けて、相談から定着にいたるまでの一貫した支援体制を整え、次代の優れた本県産業の担い手の育成確保を図る。	8,975	農業経営課
大家畜技術指導事業	近江牛生産農家に対して技術指導を行う。	772	畜産課
家畜衛生対策事業	家畜衛生の推進に向け、管理体制の整備や衛生指導を行う。	4,266	畜産課
しがの漁業担い手確保事業(再掲)	漁業就業者確保を目指し、就業希望者に対する相談業務、短期体験研修および中期実地研修等を実施する。	(再掲)	水産課



水産業の担い手育成委託	湖魚のPR催事の開催を通じて、水産業の担い手自身が水産業や湖魚の魅力の宣伝に必要なスキルの向上を図る。	380	水産課
-------------	---	-----	-----

ウ 未来の後継者確保に向けた小中学生等の地場産業等にふれる機会の提供(4事業)

世界にひとつの宝物づくり事業	陶芸作家やボランティア等との協働により、子どもや障が者が「土」とふれあい、モノづくりの喜び・感動や本物の芸術を体感できるプログラムを提供することにより、陶芸に理解のある次世代の人材育成を図る。	6,700	モノづくり振興課
しごとチャレンジ推進事業	小・中学校の児童・生徒を対象に、様々な職業を紹介するとともに、実際のしごとを体験する場として「しごとチャレンジフェスタ」を開催し、職業観・勤労観を育むきっかけ作りを行う。	12,225	労働雇用政策課
次代を担う生徒のキャリア教育推進事業	中学校での職場体験の経験を高校で継承させるとともに、課題解決型のインターンシップや起業体験などさらに発展した取組を行い、職業観や勤労観の育成を図る。	6,900	高校教育課
中学生チャレンジウィーク	子どもたちの職業観・勤労観を育むため、県内事業所に協力をいただき、中学生を対象に5日以上職場体験を実施する。	801	幼小中教育課

(5) 近江の地場産業および近江の地場産品に対する関心および理解を深めるための、普及啓発、多様な学習機会の提供等

ア 地場産業等への関心を高め、理解を促進するPRイベント等の実施(6事業)

近江の地酒普及促進事業(再掲)	近江の地酒の魅力を県内外に発信し、県内にはあっては県産日本酒への愛着と誇りを醸成するとともに、県内外での消費拡大を図る。	(再掲)	観光交流局
近江の野菜「漬物」で魅力発信事業(再掲)	地域の歴史や食文化などを色濃く反映する「漬物」を通して、伝統野菜をはじめとした滋賀の野菜の魅力を発信することで、県産野菜の生産を振興する。	(再掲)	食のブランド推進課
しがの地産地消・食育推進事業	市町や民間団体等が各地域で行う食育体験等の取組を支援するとともに、県域で事例報告や情報交換等を行うことにより、地産地消を核とした食育を推進する。	3,512	食のブランド推進課
「おいしが うれしが」キャンペーン推進事業(再掲)	地産地消の推進を図るため、「おいしが うれしが」キャンペーン推進店への登録の呼びかけ、情報発信等を行う。併せて、生産者と推進店の連携をより強化するための交流会を開催する。	(再掲)	食のブランド推進課

もっと食べよう「近江米」！県民運動推進事業（再掲）	関係機関・団体等と幅広く連携し、近江米の消費拡大に向けた県民運動の展開および外食等での近江米利用促進等に取り組むことにより、消費減退を食い止めるとともに、近江米の根強いファンを確保する。	（再掲）	食のブランド推進課
近江牛魅力発信事業（再掲）	国際的な視点に立ち近江牛のブランド価値の向上を図るため、東京における近江牛の魅力発信と訪日外国人向けインバウンド観光を実施する。	（再掲）	畜産課

イ 小中学生等が地場産業等にふれ、理解を深める機会の提供（7事業）

世界にひとつの宝物づくり事業（再掲）	陶芸作家やボランティア等との協働により、子どもや障が者が「土」とふれあい、モノづくりの喜び・感動や本物の芸術を体感できるプログラムを提供することにより、陶芸に理解のある次世代の人材育成を図る。	（再掲）	モノづくり振興課
しごとチャレンジ推進事業	小・中学校の児童・生徒を対象に、様々な職業を紹介するとともに、実際のしごとを体験する場として「しごとチャレンジフェスタ」を開催し、職業観・勤労観を育むきっかけ作りを行う。	（再掲）	労働雇用政策課
農畜水産業を通じた子どもたちへの食育推進事業	学校給食に供給する野菜生産の現場での食育や、小学生向け教材の活用等により、次代を担う子供たちの豊かな人間性や地域に対する愛着心を育み、滋賀の農畜水産業に対する理解を促進する。	1,755	食のブランド推進課
たんぼのこ体験事業	小学生自らが農産物を「育て」、「収穫し」、そして調理して「食べる」という一貫した体験学習を通して、農業への関心を高めるとともに、生命や食べ物の大切さを学ぶ「農からの食育」を推進する。	自治振興交付金	食のブランド推進課
琵琶湖の魚消費拡大PR事業（再掲）	「琵琶湖八珍」をはじめとする湖魚をより身近に魅力的に感じることでできる機会を創出する。	（再掲）	水産課
次代を担う生徒のキャリア教育推進事業（再掲）	中学校での職場体験の経験を高校で継承させるとともに、課題解決型のインターンシップや起業体験などさらに発展した取組を行い、職業観や勤労観の育成を図る。	（再掲）	高校教育課
中学生チャレンジウィーク（再掲）	子どもたちの職業観・勤労観を育むため、県内事業所に協力をいただき、中学生を対象に5日以上職場体験を実施する。	（再掲）	幼小中教育課

(6) 近江の地場産業および近江の地場産品に関する実態についての定期的な調査および分析

ア 近江の地場産業および近江の地場産品の実態について概ね5年を目安として調査を実施